

KLAUS & BENJAMIN TEUBER
CATAN
カタン
——シナリオ——
#ステイホーム



序章

困難な時代には、人と人が支えあうことが大切です。この状況が盗賊の心境にも変化をもたらしました。資源を盗んでいた盗賊が、資源を配るようになったのです。

シナリオ「#ステイホーム」は「カタン」のミニ拡張です。「#ステイホーム」は『カタン スタンダード版』に向けたものですが、「航海者版」や「都市と騎士版」と組み合わせてもプレイできます。

ゲームパーツ

- ホームタイル 2枚
- ルールシート 1枚

ゲームの準備

ホームタイルの作成

このシナリオシートを印刷します。右にある2枚のホームタイルを薄めの厚紙に貼り付けてから、切り取り線に沿って切り抜いてください。または、厚紙に貼り付けずに、そのまま切り抜くだけでもかまいません。

ゲームのセットアップ

カタン島の中央に砂漠がある状態でゲームをセットアップします。

砂漠をホームタイルの1枚と入れ替えてください。ホームタイルを厚紙で作成しなかった場合は、砂漠の上に切り抜いたホームタイルの紙を乗せるだけです。

次に数字チップを基本の配置ルールに従って置きます。

※基本の配置ルールは、『カタン スタンダード版』説明書3ページ、①-3をご覧ください。

“2”の数字チップを、“12”の数字チップがある地形タイルの上に移動させます（2枚の数字チップが置かれることとなります）。そして“2”の数字チップが置かれていた地形タイルは、もう1枚のホームタイルと入れ替えます。盗賊コマは島の中央にあるホームタイルに置きます。

初期配置

通常のルール通り、1つ目の開拓地と街道、2つ目の開拓地と街道を置いていきます。ただし、初期配置でホームタイルに接している開拓地は各自1つまでです。

※ゲーム中にホームタイルに接する開拓地や都市が増えるのはかまいません。

シナリオルール

『カタン スタンダード版』（および使用する拡張版）のルールが適用されますが、以下の変更が加わります。

盗賊の移動

盗賊を移動させる際（ダイスで7が出たときや、騎士カードをプレイしたとき）は、通常通り、あなたが選んだ任意の地形タイルに置きます。

【重要】いったん盗賊がホームタイルを離れると、以後、どちらのホームタイルにも決して戻れません。

ここで資源カードをうばい取ることはできません。その代わりに、どちらかのホームタイルに隣接している開拓地か都市を有している各プレイヤーは、盗賊の移動先の地形タイルから取れる資源カードを山札から1枚ずつ受け取ります。

ホームタイルに隣接している開拓地や都市の数に関わらず、1つのホームタイルにつき1枚の資源カードしか受け取れません。

【例】あるプレイヤーが“7”を出して、盗賊を森林タイルに移動させました。あなたは一方のホームタイルに開拓地を2つ、もう一方のホームタイルに都市を1つ有しています。あなたは木材カードを2枚受け取ります。

資源の産出

“2”と“12”の数字チップが置いてある地形タイルからは、ダイスでどちらの数字が出ても資源が産出されます。2つのホームタイルには数字チップは置かれませんが、盗賊が移動するたびに資源を獲得できます。

著作権情報

作者: Klaus Teuber, Benjamin Teuber
イラスト: Michael Menzel
グラフィック: Michaela Kienle, Alex O.
Colón Hernández, Ron Magin
実現: Arnd Fischer, Catan-Team

© 2020 Catan GmbH, catan.de, catanshop.de

協力: KOSMOS Verlag, kosmos.de
CATAN, CATAN sunはCATAN GmbHの登録商標です。
すべての権利は留保されています。
WBZH1012020



株式会社 ジーピー
〒161-0033 TEL 03-3950-6801
東京都新宿区下町4-1-12 FAX 03-3950-6895

©2020 GP Inc. Japan. All Rights reserved. Product is distributed by GP Inc. Tokyo, Japan, under license from Kosmos Verlag, Germany. Design and editing on Japanese converted version from Shuri Planning Co.Ltd., Tokyo.

CATAN

KOSMOS



100%で印刷してください(縮小しない)。USレターサイズか、A4サイズ of 用紙に印刷できるようになっています。